

平成26年度福祉職員職務階層別研修[中堅後期層対象]
中堅職員のための**指導職ステップアップ研修**

- 1 主 催 社会福祉法人 東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室
- 2 目 的 組織からの役割期待への自覚を深め、これまでの経験をベースとしながら、新たに求められる役割を認知するとともに、それに伴う視点を学ぶ。また、これらを通じ、新たな職務へのモチベーションを高める。
- 3 目 標 ①組織の成熟度やメンバーにあわせたリーダーシップの必要性を理解する。
②職場の問題解決において、期待される役割を認識する。
③自職場の人材育成への視点を学ぶ。
- 4 対 象 以下①に該当し、かつ②、③いずれかに該当する方
①東京都内の社会福祉施設・事業所の職員の方
(都外施設含む／公立公営施設は除く)
②中堅職員としての一定のキャリアを持ち、役職登用を志向、又は期待されている方
③現に主任・係長等の指導的立場に就いており、本研修受講を希望される方
***職種は問いませんが、2日間の全科目を受講できる方が対象です。**
***本研修は中堅後期層を対象に設定しておりますが、主任・係長等指導層の方もご受講いただけます。**
***申込多数の場合には、1事業所あたりの人数等を調整した上で、抽選とさせていただきます。**

5 日時・定員

	日 程	定員	時 間
第2回	11月11日(火)・12日(水)	78	10:00~17:00 (受付開始9:30~)

※第1回(10月30日・31日)は締切りました。

- 6 会 場 東京都社会福祉保健医療研修センター(文京区小石川4-1-6)
- 7 研修内容 別紙カリキュラムのとおり
- 8 受講料 1名 2日間 **16,000円**(消費税込)
*受講料にはテキスト代を含んでいます。今回購入不要の場合は、受講申込フォームの所定欄にご入力下さい。その場合の受講料はテキスト代を差し引いた額になります。

9 申込み

研修受付システム「けんとくん」からお申込みください。

*お申込みには「団体登録」が必要です。登録の際に発行された ID、パスワードでログインしてお申込み下さい。

【新規団体登録がお済みでない法人・事業所】

◆東社協ホームページ：<http://www.tcsw.tvac.or.jp/> から研修受付システムにアクセスして、登録して下さい。

*1 「東京都社会福祉協議会」⇒「研修受付システム けんとくん」から、「新規団体登録」をお願いします。新規団体登録後、ログインをして受講申込フォームに必要事項を記載の上、お申し込み下さい。

*2 新規団体登録の申し込み後、ID、パスワードが発行されるのは翌営業日の予定です。申込締切日を勘案のうえ、手続きをお願いします。

10 申込締切

第2次募集締切：平成26年10月7日（火）

11 受講決定から当日の流れ

①受講決定した方には＜受講決定通知＞と共に＜受講票＞＜請求書＞＜払込取扱票＞を郵送いたします。当日は＜受講票＞をご持参ください。

②受講決定関係書類については、研修受付システム「けんとくん」ご登録の住所、事務担当者様宛に、下記の予定日より順次郵送します。下記予定日より1週間経過しても通知が届かない場合は、お問合わせください。

※第2次締切（10/7）受付分発送予定日⇒10月14日（火）

③受講料は＜払込取扱票＞により郵便局から指定の期日までにお支払いください。

④受講料お支払後のキャンセルは返金いたしません。資料の送付をもって代えさせていただきますので何卒ご了承ください。

12 テキストについて この研修では下記テキストを使用します（テキストは研修当日にお渡しします）。

◆「福祉職員研修テキスト 指導編」全国社会福祉協議会発行
（H25までの福祉職員職務階層別研修「指導的職員研修」にて使用）

13 備考

○本研修は、平成23～25年度に実施した「中堅職員のための指導職チャレンジ研修」と同様のカリキュラムとなりますので、申込の際はご注意ください。

【問合せ先】東京都福祉人材センター研修室（担当：島袋・荒井・中田）

TEL: 03（5800）3335 FAX: 03（5800）0449

平成 26 年度福祉職員職務階層別研修〔中堅後期層対象〕

中堅職員のための **指導職ステップアップ研修** カリキュラム

- 1 目 的：組織からの役割期待への自覚を深め、これまでの経験をベースとしながら、新たに求められる役割を認知するとともに、それに伴う視点を学ぶ。また、これらを通じ、新たな職務へのモチベーションを高める。
- 2 目 標：①組織の成熟度やメンバーにあわせたリーダーシップの必要性を理解する。
②職場の問題解決において、期待される役割を認識する。
③自職場の人材育成への視点を学ぶ。

日 時		科 目 と 主 な 内 容
第 一 日	10:00	研修オリエンテーションと主催者メッセージ 『福祉をとりまく動向と、今後指導職を目指す方への期待』 * 研修受付 9:30～
	10:20	【基調講義】 『今後指導職が期待されている皆さまへ～新たな役割とそこに求められる視点』 2 日間の研修での前提事項の認識を共有化する。
	(昼食)	【個人ワーク・グループワーク】『自己紹介・職場紹介～自組織の把握』 自職場と、自分の仕事、価値観を再確認し、グループ内で共有化する。
		【講義・個人ワーク・グループワーク】『これから期待される役割とその行動』 指導的役職についた際に求められる役割や行動、また研修全体のポイントを、理解促進 討議法による個人ワーク、グループワーク等を通して学ぶ。
	17:00	【講義・個人ワーク・グループワーク】『問題解決とリーダーシップ』 リーダーシップのスタイルについて理解を深め、効果のあるリーダーシップを進めるに は組織やメンバーの成熟度に応じた対応が求められることなどを、演習を通して学ぶ。
第 二 日	10:00	【講義・個人ワーク・グループワーク】『職場の課題形成』 問題解決のためには課題の構造化が必要であること。また、指導職として、今後は潜在 している問題や将来の問題へ対応する役割が期待されていることを自覚し、そこで求め られる視点等を、演習を通して学ぶ。
	(昼食)	【講義・個人ワーク・グループワーク】『後輩の意図的・計画的指導』 後輩に OJT で実務指導してきた立場から、今後は職場や職員個人の将来を見据えた人 材育成の当事者としての立場が求められるが、それに必要な考え方や方法を、演習を通 して学ぶ。
	17:00	【個人ワーク・グループ発表】『私のキャリアデザインと近目標』 研修の学びを振り返り、「今後自分がめざす職員像」を明らかにし、自己目標を設定する。

【講師紹介】

株式会社エイデル研究所 人材開発推進部長

丹羽 勝 氏

経 歴 民間製造業で開発・製造、技術営業、人事でマネジメントを経験。現在社会福祉法人経営コンサルティング、福祉職場の人材育成を進めている。主な活動分野は「組織における OJT と人材育成」「チームマネジメント」等。

ルーテル学院大学総合人間学部人間福祉心理学科 非常勤講師

尾崎 眞三 氏

経 歴 児童養護施設指導員等を経て現職。ルーテル学院大学（ソーシャルワーク実習）非常勤講師。C&P,etc.（チャイルド&ペアレント,エトセトラ）代表。

東京都社会福祉協議会 特別研究員

須永 誠 氏

経 歴 1996 年 4 月より 2000 年 3 月まで東京都福祉人材センター研修室統括主任。
2001 年 4 月より 2008 年 3 月まで研修室長として福祉職員研修の企画運営に携わる。